

平成 28 年 3 月 23 日

各 位

不動産投資信託証券発行者名
 東京都渋谷区恵比寿四丁目 1 番 18 号
 恵比寿ネオナート
 ジャパン・ホテル・リート投資法人
 代表者名 執行役員 増田 要
 (コード番号: 8985)

資産運用会社名
 ジャパン・ホテル・リート・アドバイザーズ株式会社
 代表者名 代表取締役社長 古川 尚志
 問合せ先 管理本部 I R 部長 花村 誠
 TEL : 03-6422-0530

2016 年 2 月度の月次開示に関するお知らせ

ジャパン・ホテル・リート投資法人（以下「本投資法人」といいます。）の 2016 年 2 月度におけるホテルの運営状況につき、月次売上高並びにホテル宿泊部門の客室稼働率、ADR 及び RevPAR を下記のとおりお知らせいたします。

本投資法人は変動賃料の支払いを伴うあるいは運営委託収入を得るホテルであって、ホテル賃借人等から開示について同意をうけることができたホテルについて継続的に月次開示をいたします。

記

<HMJ 5 ホテル>

ホテル/項目		2月度	対前年同月 増減(注7)	対前年同月比 増減率	累計(注8)	対前年累計 増減(注9)	対前年累計比 増減率	
神戸メリケンパーク オリエンタルホテル	稼働率	67.2%	-13.4%	-16.6%	66.7%	-8.6%	-11.4%	
	ADR (円)	15,846	3,018	23.5%	15,672	2,387	18.0%	
	RevPAR (円)	10,644	309	3.0%	10,449	450	4.5%	
	売上高 (百万円)	337	17	5.3%	662	-15	-2.2%	
オリエンタルホテル 東京ベイ	稼働率	91.4%	-8.2%	-8.2%	92.1%	-7.1%	-7.2%	
	ADR (円)	16,694	1,109	7.1%	16,488	654	4.1%	
	RevPAR (円)	15,254	-266	-1.7%	15,190	-530	-3.4%	
	売上高 (百万円)	454	0	-0.1%	977	-20	-2.0%	
なんばオリエンタルホテル	稼働率	94.3%	-0.2%	-0.2%	86.6%	-6.4%	-6.8%	
	ADR (円)	19,214	5,658	41.7%	18,630	5,248	39.2%	
	RevPAR (円)	18,127	5,306	41.4%	16,141	3,696	29.7%	
	売上高 (百万円)	224	47	26.3%	426	63	17.4%	
ホテル日航アリビラ	稼働率	84.1%	-3.7%	-4.3%	77.7%	-4.6%	-5.6%	
	ADR (円)	18,695	3,312	21.5%	18,812	2,399	14.6%	
	RevPAR (円)	15,727	2,212	16.4%	14,612	1,110	8.2%	
	売上高 (百万円)	356	26	8.0%	695	8	1.2%	
オリエンタルホテル広島	稼働率	75.4%	0.1%	0.1%	71.3%	-0.1%	-0.1%	
	ADR (円)	8,503	702	9.0%	8,365	487	6.2%	
	RevPAR (円)	6,413	535	9.1%	5,965	341	6.1%	
	売上高 (百万円)	147	4	3.0%	272	-17	-5.8%	
上記 5 ホテル合計		売上高 (百万円)	1,518	94	6.6%	3,032	21	0.7%

<HMJ グループホテル>

ホテル/項目		2月度	対前年同月 増減(注7)	対前年同月比 増減率	累計(注8)	対前年累計 増減(注9)	対前年累計比 増減率
オキナワ マリオット リゾート&スパ	稼働率	91.3%			85.6%		
	ADR (円)	14,652			14,337		
	RevPAR (円)	13,381			12,277		
	売上高 (百万円)	273			530		
アクティブインターシティ広島 (シェラトンホテル広島)	稼働率	86.5%			76.8%		
	ADR (円)	14,649			15,079		
	RevPAR (円)	12,664			11,587		
	売上高 (百万円)	194			393		

<アコー6 ホテル>

ホテル/項目		2月度	対前年同月 増減(注7)	対前年同月比 増減率	累計(注8)	対前年累計 増減(注9)	対前年累計比 増減率
メルキュールホテル札幌	稼働率	87.9%	-1.9%	-2.1%	87.1%	9.2%	11.8%
	ADR (円)	13,914	1,694	13.9%	11,502	829	7.8%
	RevPAR (円)	12,229	1,259	11.5%	10,021	1,702	20.5%
	売上高 (百万円)	116	11	10.3%	201	27	15.3%
イビス スタイルズ 札幌	稼働率	93.9%	0.1%	0.2%	90.3%	7.3%	8.8%
	ADR (円)	11,115	1,348	13.8%	9,072	863	10.5%
	RevPAR (円)	10,434	1,279	14.0%	8,193	1,377	20.2%
	売上高 (百万円)	103	17	19.2%	172	34	24.7%
イビス東京新宿	稼働率	85.9%	-3.1%	-3.5%	84.4%	-2.1%	-2.4%
	ADR (円)	13,304	344	2.7%	12,694	615	5.1%
	RevPAR (円)	11,422	-106	-0.9%	10,713	264	2.5%
	売上高 (百万円)	76	2	2.4%	146	4	2.8%
イビス スタイルズ 京都ステーション	稼働率	96.0%	11.9%	14.1%	91.4%	7.4%	8.8%
	ADR (円)	9,481	1,483	18.5%	9,103	1,324	17.0%
	RevPAR (円)	9,105	2,376	35.3%	8,322	1,788	27.4%
	売上高 (百万円)	64	20	44.3%	121	30	32.9%
メルキュールホテル沖縄那覇	稼働率	85.2%	-0.7%	-0.8%	81.0%	5.5%	7.3%
	ADR (円)	12,956	3,272	33.8%	11,255	1,967	21.2%
	RevPAR (円)	11,042	2,724	32.7%	9,118	2,106	30.0%
	売上高 (百万円)	98	26	35.3%	171	42	32.2%
メルキュールホテル横須賀	稼働率	99.2%			96.9%		
	ADR (円)	12,051			12,123		
	RevPAR (円)	11,949			11,745		
	売上高 (百万円)	93			208		
上記6ホテル合計	売上高 (百万円)	550			1,020		

<ザ・ビー6ホテル>

ホテル/項目		2月度	対前年同月 増減(注7)	対前年同月比 増減率	累計(注8)	対前年累計 増減(注9)	対前年累計比 増減率
ザ・ビー 赤坂見附	稼働率	91.8%	2.1%	2.3%	87.3%		
	ADR (円)	12,189	608	5.2%	11,783		
	RevPAR (円)	11,190	799	7.7%	10,289		
	売上高 (百万円)	40	4	11.3%	76		
ザ・ビー 池袋	稼働率	93.0%	-1.2%	-1.3%	90.6%		
	ADR (円)	11,700	954	8.9%	10,825		
	RevPAR (円)	10,886	761	7.5%	9,805		
	売上高 (百万円)	56	5	10.4%	104		
ザ・ビー お茶の水	稼働率	90.3%	-5.3%	-5.6%	90.1%		
	ADR (円)	11,561	-47	-0.4%	10,748		
	RevPAR (円)	10,437	-658	-5.9%	9,681		
	売上高 (百万円)	22	-1	-2.7%	42		
ザ・ビー 八王子	稼働率	95.8%	2.0%	2.1%	90.2%		
	ADR (円)	7,429	246	3.4%	6,982		
	RevPAR (円)	7,119	378	5.6%	6,296		
	売上高 (百万円)	48	5	10.7%	90		
ザ・ビー 博多	稼働率	96.9%	0.1%	0.1%	94.4%		
	ADR (円)	7,325	1,125	18.1%	7,181		
	RevPAR (円)	7,100	1,095	18.2%	6,782		
	売上高 (百万円)	36	6	21.4%	72		
ザ・ビー 水道橋	稼働率	91.2%			86.7%		
	ADR (円)	11,791			10,880		
	RevPAR (円)	10,752			9,437		
	売上高 (百万円)	31			56		
上記6ホテル合計	売上高 (百万円)	232			440		

<特記事項>

神戸メリケンパークオリエンタルホテル

宿泊部門の売上は、1月より実施している一部客室の改装工事に伴う販売停止の影響により、稼働率は減少したものの、より単価の高い顧客セグメントの取り込み施策によりADRを増加させ、前年同月を上回りました。結果として、ホテルの総売上は前年同月を上回りました。

オリエンタルホテル東京ベイ

宿泊部門の売上は、1月より実施している一部客室の改装工事に伴う販売停止の影響により、稼働率は減少したものの、需要に応じた価格施策を実施することでADRを増加させ、前年同月並みとなりました。結果として、ホテルの総売上は前年同月並みとなりました。

なんばオリエンタルホテル

中華圏の「春節」による大型連休期間を中心に、外国人客のレジャー需要を高単価で取り込んだ結果、ホテルの総売上は前年同月を上回りました。

ホテル日航アリビラ

宿泊部門の売上は、中華圏の「春節」による大型連休期間を中心にADRを高める戦略が奏功し、前年同月を上回りました。結果としてホテルの総売上は前年同月を上回りました。

メルキュールホテル札幌、イビスタイルズ札幌、イビスタイルズ京都、メルキュールホテル沖縄那覇

中華圏の「春節」による大型連休期間を中心に、国内外のレジャー需要を高単価で取り込んだ結果、ホテルの総売上は前年同月を上回りました。

※メルキュールホテル札幌、イビスタイルズ 札幌、イビスタイルズ 東京新宿、イビスタイルズ 京都ステーション、ザ・ビー赤坂見附、ザ・ビー池袋、ザ・ビー八王子、ザ・ビー博多の売上高はテナント賃料を除くホテル部分のみの売上です。また、前賃借人等から営業数値について開示の承諾を得られなかったため、ザ・ビー5ホテル（ザ・ビー6ホテルからザ・ビー水道橋を除いた5ホテルを指します。）については対前年累計増減が、オキナワ マリオット リゾート&スパ、アクティブインターシティ広島（シエラトンホテル広島）、メルキュールホテル横須賀及びザ・ビー水道橋は対前年同月増減及び対前年累計増減がございません。

- 注 1) 上記のコメントは資産運用会社が賃借人等から提供を受けた情報に基づいて作成しており、あくまでおおむねの傾向についての参考情報として記載するものにすぎません。コメント中に記載された数値・情報については、監査等の手続を経ているものではなく、資産運用会社による独自の検証を行ないうる性質のものでもなく、個々の数値・内容の正確性・完全性について保証できるものではありませんのでご注意ください。
- 注 2) 各月の数値については監査等の手続を経ないため、各月を合計した金額は、後に提出する有価証券報告書に記載される6ヶ月間及び年間の売上合計と合わない場合もあります。また、各月の売上についても、有価証券報告書に記載される各月の売上と相違する場合があります。
- 注 3) 稼働率：対象期間の販売客室数を同期間の販売可能客室数で除した数値をいいます。
- 注 4) ADR：平均客室販売単価（Average Daily Rate）をいい、一定期間の宿泊部門売上高合計（サービス料を除きます。）を同期間の販売客室数合計で除した値をいいます。なお、アコー6ホテル及びザ・ビー6ホテルはサービス料がありません。
- 注 5) RevPAR：販売可能客室数当たり宿泊部門売上（Revenue Per Available Room）をいい、一定期間の宿泊部門売上高合計を同期間の販売可能客室数合計で除したものをいい、ADRと客室稼働率の積にて計算される数値と同値となります。
- 注 6) 客室稼働率については小数点第2位を、ADR、RevPARについては小数点第1位を四捨五入して記載しています。売上高については、百万円未満を四捨五入して記載しています。
- 注 7) 対前年同月増減とは当該月と前年同月との増減を記載しています。
- 注 8) 累計とは期首（1月）から当該月までの累計値を記載しています。
- 注 9) 対前年累計増減とは、期首（1月）から当該月までの累計値と前年同期首から前年該当月までの累計値との増減を記載しています。

* 本投資法人のホームページアドレス：<http://www.jhrth.co.jp/>